

再生可能エネルギー等導入地方公共団体支援基金事業 (グリーンニューディール基金)

平成23年度第3次補正予算額 840億円

東日本大震災の被災地域の復興や、原子力発電施設の事故を契機とした電力需給の逼迫を背景として、再生可能エネルギー等の地域資源を徹底活用し、環境先進地域(エコタウン)をつくり上げていくことが国を挙げての課題

グリーンニューディール基金制度の枠組みを活用し、自立・分散型エネルギーの導入を支援

事業内容

地方公共団体が行う、防災拠点への再生可能エネルギーの導入事業等が対象

< 基金対象事業 >

- (1) 地域資源活用詳細調査事業
地域の再生可能エネルギー等を活用し「災害に強く環境負荷の小さい地域づくり」を推進するための計画策定
- (2) 公共施設における再エネ等導入事業
防災拠点や災害時に機能を保持すべき公共施設への、再生可能エネルギーや蓄電池、未利用エネルギーの導入
- (3) 民間施設における再エネ等導入促進事業
防災拠点や災害時に機能を保持すべき一部の民間施設に対する、再生可能エネルギーや蓄電池、未利用エネルギーの導入支援
- (4) 風力・地熱発電事業等支援事業
大型風力発電や地熱発電等を行う民間事業者に対する、事前調査等に要する経費の支援や事業実施に係る利子補給

交付対象・配分額について

< 都道府県 >

青森県: 85億円
岩手県: 140億円
宮城県: 140億円
秋田県: 85億円
山形県: 80億円
福島県: 170億円
茨城県: 75億円

< 指定都市 >

仙台市: 65億円

事業スキーム

